

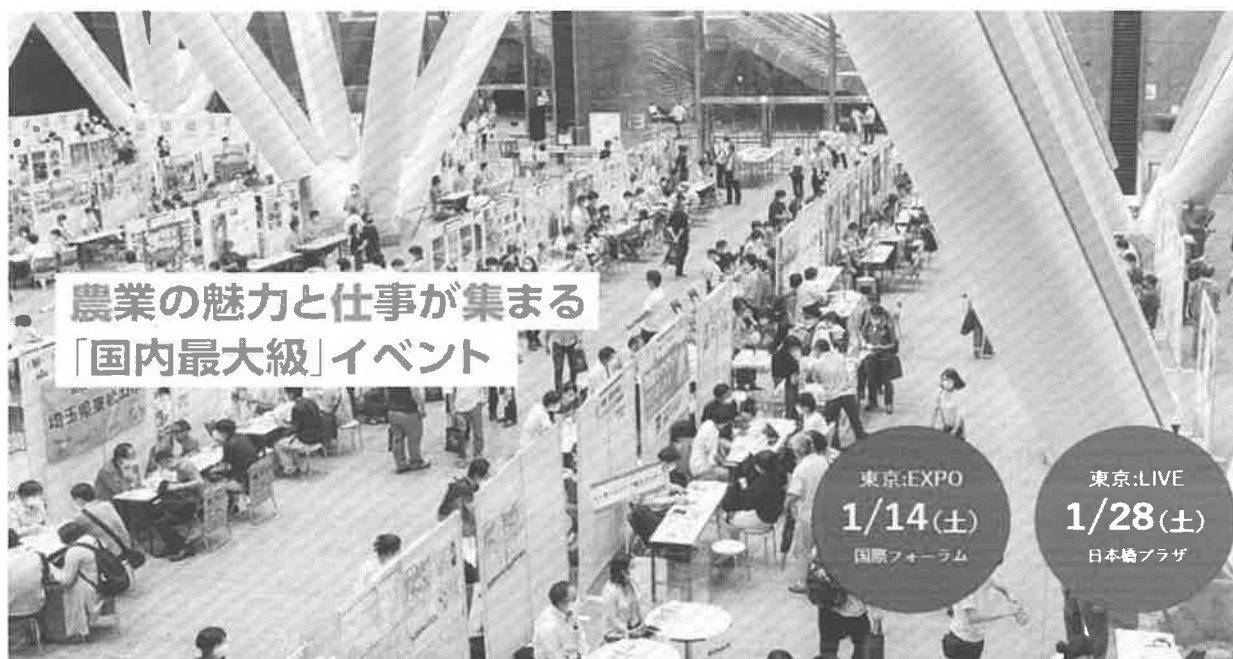


報道発表資料の配付日時 1月11日(水) 14時00分

| | | | |
|-------------------------|---|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 「新・農業人フェア 農業EXPO」への宗谷総合振興局ブースの 出展について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>宗谷総合振興局では、管内農業の担い手対策として、新規就農者や酪農ヘルパーなど酪農関連産業の人材確保に向け、道内外に向けた積極的かつ継続的な宗谷酪農のPRや誘致活動に取り組んでいます。</p> <p>この取組の一環として、就農相談会「新・農業人フェア 農業EXPO」に出展しますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和5年(2023年)1月14日(土) 10:00～16:30</p> <p>2 場所 東京国際フォーラム ホールE1 (東京都千代田区丸の内3丁目5-1)</p> <p>3 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本全国から自治体や農業法人、就農支援機関などが多数出展する国内最大級のイベントです。農業未経験者から就農希望者まで、農業に興味がある様々な来場者に、PR・情報発信・相談活動を行います。 ○ 当振興局では、「ご当地農業相談ブース」(都道府県や全国の自治体などが出展し、就農相談などができるブース)に出展し、宗谷地域の特徴や魅力や、宗谷酪農の特徴などを説明しています。 | | |
| 参考 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 本年度の出展は、10月23日に続いて2回目となります。 ○ 今回の宗谷管内からの出展は、当振興局のほか「宗谷南酪農ヘルパー利用組合」、「枝幸町」が出展する予定です。 | | |
| 報道(取材)に 当たって のお願い | 詳細等については、下記連絡先までお問い合わせ願います。 | | |
| 他のクラブ との関係 | 同時配付 | (場所) | |
| | 同時レク | | |
| 担当 (連絡先) | 産業振興部 農務課 主幹兼農業経営係長 片桐 美有紀 TEL: 0162-33-2602 (内線2702) 農業経営係技師 川上 樹 TEL: 0162-33-2950 (内線2721) | | |

(参考)

「新・農業人フェア 農業EXPO」主催者ホームページから抜粋



新・農業人フェアとは

「いつかは独立して農業を仕事にしたい」「家族と一緒に農業で新生活を始めたい」

「農業に興味があるが何から始めれば良いかわからない」など、

農業に興味がある、これから農業に一步を踏み出そうと言う方、

農業を仕事にしようと考えている方など様々な方が情報を得られるイベントです。

各自治体や農業法人に直接質問ができたり、

資金や農地、国の支援制度のご案内や各種セミナーなど、様々なコンテンツをご用意しております。

お一人ではもちろん、お友達同士やご家族連れでもお気軽にご来場いただけます。

入場無料

服装自由

当日参加OK

未経験者歓迎

入退場自由

感染防止策として、来場者数を抑制しております。

新・農業人フェア

公式  YouTube
チャンネル



公式チャンネルはこちら

新・農業人フェア開催日程



2023年
1月14日(土)

10:00~16:30
HP: <http://www.2543.jp>

開催場所 農業EXPO

会場 東京国際センターホール(京セラ)

所在地 <http://www.2543.jp>

出展企業一覧

出展企業一覧

イベント種別

農業EXPO

日本全国の自治体、農業法人、関係団体機関など各種団体の最新情報

農業未経験者から働く農業担当者まで様々な情報を知ることで多様



農業就職・転職LIVE

出展団体と農業法人に特化した就職相談会

企業から単独担当者には求人情報提供環境など直接的な話の機会あり(学生・求職者・担当者からの応募可)



イベント内容・見どころを詳しく見る

新型コロナウイルスの感染対策について

当イベントでは、国務省で示された「UFI」及び日本農林協会が5月に発令しました

「新型コロナウイルス感染症対策等の実施要領およびE-to-B商展イベント再開のための世界的な仕組み」抜粋に則し、「催事スタッフと来場者の安全の確保」「物理的距離を取るための実施」「換気・安全対策の強化」「見物コン・ロール実施」「適切な措置の推進と実行」を対策指針として鑑み、以下の取組を組みを全てのイベント関係者のご理解ご協力の上、実施致します。

■会場および会場について

二重マスク・レイアウト

- ・ブースや通廊等のスペースを考慮したレイアウト
- ・出展者と来場者との間に必ず防止用の設置を配置
- ・各ブース定員を最大4名まで(出展者2名、来場者2名)とし、それを超える場合は関係者を別室、または別棟で待機
- ・10分ごとの換気間隔による換気全体の換気実施
- ・筆記用具の持ち込みを禁止(各自持参を依頼)

二重マスクの対応

- ・チェックシートによる日頃の自己チェックの実施
- ・開催当日の検温(朝・昼)
- ・手洗い、うがい、アルコール消毒の徹底(1時間に1回)
- ・マスクの着用が守、ボウリングなどによりフェイスガード着用

■来場者(出展者含む)対応について

- ・来場者全員へマスク着用を依頼
- ・来場者は対象症、発症可能者に対する注意喚起
- ・入場時に検温装置を設置して検温
- ・37.5度以上の発熱者より場内可とする
- ・その他(咳・痰の目撃等、発熱に不安がある場合も同様)
- ・入場時に手指等をアルコール消毒
- ・飲食ブースと及び大衆での会話をしないよう依頼
- ・来場可能な1~2m程度の制限がある
- ・来場者全員の名刺を印刷し緊急時連絡用設置
- ・巡回回廊の確保
- ・構内立降昇入場動線も実施(HPICの要領守り推進)

農業EXPO

日本全国から自治体、農協法人、就農支援機関など各種団体が多数出展、
就農未経験者が自立就農希望者として様々な情報を集めることができます。

【知る】ご当地農業相談ブース

都道府県、全国の自治体などが出展し、農業を始めたい人に関する様々な相談ができるブースです。

各地域ごとの農産物に関する相談員が、「地域の特色」「生産環境」「地域の特産品」「地域の支援体制・補助金」「就農に関する相談」など、その地域で農業を始めたいと思っただけでどんな方法があるか、何を得意とするか、何が必要かを聞くことが出来ます。

地元で働きたい方、農業をしてみたい地域が決まっている方などは是非相談してみましょう。



【働く】農業法人就職ブース

農業生産法人や個人農家が働きたい人を募集しているブースです。

就労している候補者の仕事内容、仕事の内容ややりがい、働く環境など経営者や人事担当者から直接詳しい話を聞くことが出来ます。

独立や移住に際しての研修制度などが開けるブースもあります。

またインターンシップを実施している農業法人（農家）ではインターンシップ情報も案内してくれます。

（同一就労先の独立も前向きな募集もあります。）



【習う】農業研修生ブース

将来的に農業で独立するステップのひとつとして「研修生」として農事法人（農家）や公的機関が運営する研修施設に入る方法があります。

このブースでは研修の詳細（内容、1日の流れ、研修環境の紹介）を聞くことが出来ます。（※雇用ではありません）

色々なタイプの運営の研修生の話も聞くことが、各自に適した就農に対する具体的なかつ確実的なアドバイスを受けることが出来ます。



【学ぶ】農業学校ブース

農業大学校や教育研修機関などが出展し、各種相談を受け付けるブースです。

農業を仕事にするうえで専門知識を身に付ける必要があり、本を讀んだだけでは経験者から話を聞く方法もありますが一定期間学校に通う方法があります。

高校生の進路先としてはもちろん、社会人が入ることが出来る学校・コースがあり、その入の条件に合ったカリキュラム。

オープンキャンパスのご案内などについて聞くことが出来ます。

